



mFOLFOX6 (Fluorouracil continuous infusion / Levoleucovorin / OXALiplatin) +Cetuximab

mFOLFOX6 (5FU 持続注射/レボホリナート/エルプラット)
+アービタックス

page1 of 4

患者名： 患者カルテ ID： 身長： cm 体重： kg

主治医： 指導医： 年齢： 体表面積： m²

CHEMOTHERAPY REGIMEN

1 サイクルを 1 4 日として繰り返す

		day1	day2	day3	...	day8	...
5HT3A	前処置	↓					
DEX13.2mg	前処置	↓				↓	
アービタックス (セツキシマブ)	①400②250mg/m ²	↓				↓	
エルプラット (オキサリプラチン)	85mg/m ²	↓					
レボホリナート	200mg/m ²	↓					
5FU ボーラス	400mg/m ²	↓					
5FU 持続注射	2400mg/m ²	↓	↓				
デカドロロン錠 4mg	内服	-	8mg	8mg	-		
レスタミンコーワ錠 10mg 5錠	内服・前処置	↓				↓	

Day1

前処置内服

Rp)レスタミンコーワ 10mg 錠5錠
点滴①開始時に内服すること

①

生食 100ml
アロキシ 0.75mg 1本
デキサート 6.6mg 2本

30分で点滴

※嘔吐リスク
day1 中等度 (Moderate)
day2 以降 軽度 (Low)
day8 最小度 (Minimal)

②-1

生食 250ml
アービタックス 100mg 初回 () 本
2回目以降 () 本

初回のみ 120 分
2回目以降 60 分かけて点滴

※アービタックス
初回 400mg×() m²=
() mg
2回目以降 250mg/m²=
() mg

②-2

生食 50ml
60 分かけて点滴・2回目以降②-2 は無し

※Infusion Reaction を警戒し
観察を行うこと。初回のみ。

③-1

5%大塚糖液 250ml
エルプラット 100mg () 本
エルプラット 50mg () 本

2時間かけて点滴
レボホリナートと同時に

③-2

5%大塚糖液 250ml
レボホリナート 100mg () 本
レボホリナート 25mg () 本

2時間かけて点滴
エルプラットと同時に

同時
滴下

※エルプラット
85mg×() m²= () mg

※レボホリナート
200mg×() m²= () mg

次ページへ続く



mFOLFOX6 (Fluorouracil continuous infusion / Levoleucovorin / OXALiplatin) +Cetuximab

mFOLFOX6 (5Fu 持続注射/レボホリナート/エルプラット)
+アービタックス

page2of4

④

生食 50ml
5FU250mg () 本

全開で滴下

※5FU ポーラス
400mg×()m²= ()mg

⑤

生食 適量
5FU250mg () 本
5FU1000mg () 本
ノボ・ヘパリン 0.1 本 (1000 単位)

46 時間かけて注入
全量 140ml とせよ

※5FU 持続注入
2400mg×()m²= ()mg
5FU250mg で5ml です。

⑥

処方箋：
Rp1 デカドロン錠 4mg (2) 錠 2×(二) 朝昼食後
コメント：点滴の翌日と翌々日に内服

Day8

前処置内服

Rp) レスタミンコーワ 10mg 錠5錠
点滴①開始時に内服すること

①

生食 100ml
デキサート 6.6mg 2本

30分で点滴

※嘔吐リスク
day8 最小度 (Minimal)

②

生食 250ml
アービタックス 100mg
2回目以降 () 本

2回目以降 60分かけて点滴

※アービタックス
2回目以降
250mg×()m²= ()mg

REFERENCES:

1. NCCN Clinical Practice Guidelines inOncology™ Rectal Cancer. V.2.2009.
2. Bokemeyer C, et al. *J Clin Oncol*.2009;27(5):663-71.
3. Cheeseman SL, et al. *Brit J Cancer*.2002;87(4):393-9.